



きみつ

市議会だよ！

9月定例会 平成21年10月31日 **第98号**

発行/君津市議会 編集/きみつ市議会だより編集委員会 ☎299-1192 君津市久保2-13-1 ☎0439-56-1497 ホームページアドレス<http://www.city.kimitsu.lg.jp>

●議会日誌●

- 8月19日 全員協議会
総合スポーツ施設等調査特別委員会
26日 議会運営委員会

9月 2日 【本会議】
○開会・会期の決定
○議席の一部変更
○議案の上程(提案理由説明・補足説明)
○議案の一部採決
○請願・陳情の上程
○一般質問(2人)
全員協議会

3日 【本会議】
○一般質問(4人)

4日 【本会議】
○一般質問(2人)
○議案・請願に対する質疑
○決算審査特別委員会の設置
○議案・請願・陳情の委員会付託

8日 総務常任委員会
9日 文教民生常任委員会
10日 建設経済常任委員会
15日 決算審査特別委員会
16日 決算審査特別委員会
17日 決算審査特別委員会

25日 【本会議】
○委員長報告(質疑・討論・採決)
○議会運営委員会
○正副議長の選挙
○追加議案・発議案の上程(提案理由説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決)
○総務常任委員会
○文教民生常任委員会
○建設経済常任委員会
○閉会

**12月定例会は
11月30日(月)
開会予定です**

会派・議員名

○岡部	大瀨	磯貝	鴨下	順一
○公明党	(3人)			
鳥飼	諸派	三浦	諸派	洋清
昭夫	橋本	道雄	（日本共産党）	四十八
○は代表者	榎本	三宅	修一	
		眞夫	良一	
		礼子		

秋 枝豆收穫祭



君津市認定農業者協議会による第10回枝豆収穫祭が、10月11日と12日に市宿地先の圃場で開催されました。秋晴れの下、市内外からの約12,000人の来場者が収穫を楽しみました。

議長に加藤健吉氏
副議長に小林喜久男氏を選出

私どもは、この度の9月議会において、議員各位のご推举をいたぎり、議長並びに副議長に就任いたしました。

わが国の社会経済状況は、世界同時不況の影響から依然として不透明な情勢が続いており、本市も厳しい財政状況の下、地域経済の活性化、少子・高齢化への対応など解決しなければならない課題が数多くあり、市議会の果たす役割もますます

と大きなつながりでくるものと考えます。このような中、私どもは、職責の重さを十分認識し、皆様の期待と信託に沿うべく、市民生活の基本である安心で安全なまちづくりのため、決意も新たに取り組んでまいります。

市民の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、就任の挨拶をさせていただきます。

A circular portrait of Dr. K. S. Yeo, an elderly man with glasses, wearing a suit and tie.

加藤 健吉 議長

A circular portrait of Dr. Toshiaki Kondo, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie.

小林喜久男 副議長

平成20年度 各会計決算を認定

9月定例会のあらまし

9月定例会は、9月2日から25日までの24日間の会期で開かれまし

今定例会では、市長から提出された君津市子育て支援センターの指定管理者の指定をはじめとする議案11件と平成20年度君津市一般会計、各特別会計の歳入歳出決算、水道事業決算の認定案10件が審議され、いずれも原案のとおり可決・認定されました。請願1件と陳情2件が併せて審議され、請願と陳情それぞれ1件が採択となりました。

25日、正副議長の辞職に伴い、選挙が行われ、議長に加藤健吉議員、副議長に小林喜久男議員が選出されました。また、追加議案1件、発議案3件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

常任委員会の審査

各常任委員会では、付託された議案をそれぞれ審査しました。概要是次のとおりです。（議案名などは、6面議案等の審議結果を参照）

總務常任
委員會

二、議案第5号 本市と木更津駅間を運行する三島線について、平成2年9月末まで路線を廃止する案が千葉県バス対策地域協議会において、提案されたところだが、利用率の低い倉児・中島間の運行短縮などを前提として、当の経営改善を前提として、当面の間、運行の継続が決定されたところであり、さらには、局西線についても運行の効率

建議諮詢
常任委員會

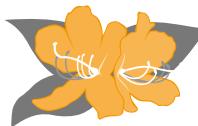
●審査案件〔議案第8号、第9号〕

ス粟倉・豊英線を中島地先まで延伸運行することから、路線名について粟倉・豊英線か中島・豊英線に改正するとの説明がありました。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第9号 総務費のうち、財産管理費について緊急雇用創出事業を活用し、市有林整備事業に係る経費として、法木市有林のうち、3ヘクタールの下刈り、間伐などを実施することから446万4千円を、また、庁舎周辺環境整備事業として、庁舎周辺の草刈り、樹木の剪定を行い、庁舎周辺の環境美化を図ることから、27万9千

9号) 農林水産業のうち林業振興費について、社団法人日本音楽事業者協会が、緑の再生の具体的な取り組みとして進めている「音事協の森づくり事業」を本市のミツバツツジの里づくり事業の一環として受け入れ実施するもので、協会から事業費として、平成21年度は1千万円にして、平成22年度以降は保護育成費として、年間上限200万円を5年間にわたり寄付を受けることができるとの説明がありました。

商工費のうち商工振興費に



人事案件に同意

人權擁護委員

- ▼岡村正美氏（63才）
君津市糸川463番地
▼平野洋氏（67才）
君津市倭田1461番地2

A photograph of a modern, single-story building with a light beige or tan exterior. The building has several large windows with white frames. In the foreground, there is a low wall with a dark plaque that reads "豊橋市
子育て支援センター". The sky is clear and blue.

11月1日にオープンする子育て支援センター

300万円を源流補正するとの説明がありまち、土木費のうち、小糸川環境整備事業について、緊急雇用創出事業を活用し、四季折々の自然を感じることができ、親しき市民の憩いの場として利用を図るために草刈りを実施しようとするところから、574万4千円を増額補正するもので、財源については、全額補助金を充当するとの説明がありました。

また、橋梁維持費について国が創設した長寿命化修繕計画策定事業を取り入れてはいることから、橋梁点検の進捗を図るため、国庫補助金を充当し、450万円を増額補正するとの説明がありました。

委員からは、副次核整備事

社オールプロジェクトを平成21年11月1日から平成26年3月31日までの期間指定するとの説明がありました。委員から、指定管理者制度を採用した理由について質疑があり、これまで民間保育園に委託してきた経緯を踏まえ、民間のノウハウを活用し、子育て支援に関する多様なメニューが期待できることから、指定管理者制度を採用するとの答弁があり、委員からは、創造性のある、有意義なメニューの提供を求める意見がありました。(賛成多数で可決すべきものと決定)

◆議案第4号 小糸スポーツ広場の指定管理者に小糸レインボーラグビーを平成21年11月1日から平成26年3月31日までの期間、指定するものであり、小糸レイインボーラグビーについては、スポーツ活動を通して、市民の健康や体力の維持・向上および青少年の健全

育成を実現する中で、
おけるコミュニケーション構築やスポーツの普
及目的に設立された団
との説明がありました。
委員から、総合型
ソーシャルクラブの設立目
的と、スポーツ広場の管理運
営の整合性について質
問を受けました。
については、小糸レーベン
ラブをモデルにして、
市域での設立を目指
たいこと、活動拠点
については、学校施設に限ら
ではなく、地域と連
携して、専門的な管理運営を
指定管理者による管
行うこととしたとの
りました。
（全会一致で可決す
と決定）

地域的と地理的運営の問題が、今後、ますます複雑化するに沿つて、ますます重要性を増すものと見らるべきである。

委員会の新しい構成が決まりました

建設經濟常任委員會

貝倉木木飼本田
磯小真鈴鳥榎鶴

清靖好良昭貞剛
磯小真鈴鳥榎鶴
貝倉木木飼木田

文教民生常任委員會

章 寛一郎
三浦 笠
天 真藤
井岡 部
大 澪喜
小 林喜
安 藤
治 敬

總務常任委員會

敬治一
順良清章男
藤安岡宅貝浦田
長員磯池藤井田
委員員員員
副委
委
”
”
”
”
”
”

議会運営委員会

農業委員
好
昭良章
鳥飼木三浦真木

医療地域連合議会
千葉県後藤町議会
消防委員会
加藤 健吉

●君津富津広域下七道組合議会

一般質問

Q&A

一般質問は、8人の議員が登壇し、市政全般にわたり、市の取り組みや今後の対応について、活発な議論が展開されました。ここでは、主な質問と答弁を要約して掲載します。

行財政

平成21年度財政運営の見通しとまちづくり計画

平成21年度の税収、財源の確保はより一層厳しさを増すことが予想されるが、現時点における見通しを伺いたい。

また、第3次まちづくり計画の財政フレームにも影響が懸念されることから、主要事業や夢プロジェクト2012の推進について、どのような姿勢で取り組むのか伺いたい。

さらに、不足する財源は、財政調整基金や公共施設整備基金などの投入、あるいは市民債の有効活用を図ることにより対応していくが、今後の景気動向に十分配慮しつつ、また、第三次まちづくり計画事業や夢プロジェクト2012の実施を心がけたい。

そこで、まずは、市役所職員の賃金について、どのように見込んでいく。

Q 職員は年々減少、入れ見込んだが、法人市民税の想定外の急激な落ち込みにより、さらに約20億円の減額を見込まれる。

財源不足の対応策としては、国・経済危機対策など特定期も大きな影響を及ぼし、平成21年度の市税予算額は187億1千万円と、平成20年度より14億2千5百万円の減額を見出された。法人市民税の想定外の急激な落ち込みにより、さらに約20億円の減額を見込まれる。

また、本市では現在、団塊世代の退職の時期を迎え、市内人件費の抑制をはじめ、内部管理経費の削減や事務事業見直し、執行残の留保に努めよう。その結果、現時点において約4億円の歳差予算削減が見込まれている。

Q 替わる一方で市民ニーズは増大し、住民福祉の向上が図られるのか、不安に思われるが、職員の人事体制と資質の向上について、どのように考え対応し人材を育成していくのか、現状認識と見解を伺いたい。

A 本市では現在、団塊世代の活性化に配慮するとともに、市民サービスの低下を最小限度に食いとめながら、地域経済の活性化に配慮するとともに、市内人件費の抑制をはじめ、内部管理経費の削減や事務事業見直し、執行残の留保に努めよう。その結果、現時点において約4億円の歳差予算削減が見込まれている。

Q 年度の見通しとまちづくり計画

平成21年度の税収、財

源の確保はより一層厳しさを増すことが予想されるが、現時点における見通しを伺いたい。

また、第3次まちづくり計

画の財政運営の見通しとまち

づくり計画

平成21年度の税収、財

